

第 21 回千葉県キャンポリー再準備計画書

v04

2021年8月26日

千葉県連盟 21CC 実行委員会

はじめに

第 21 回千葉県キャンポリーは、ボーイスカウト年代のスカウトが班のメンバーと協力しながらさまざまなプログラムやスカウトキャンプ生活を通してスカウト精神を高め、千葉県連盟内の仲間との交流を深めてスカウティングの愉しさを体感してもらえるよう準備を進めてきた。

しかし、新型コロナウイルス感染症感染拡大のために 2021 年 8 月に予定していた計画を同年 4 月に 1 年間の延期を県連盟として決定した。

現在、新型コロナウイルス感染症第 5 波の状況ではあるが、実行委員会としては今後の動向を注視して隊指導者、保護者などの意見にも耳を傾け、これまでの準備段階と前大会の評価・反省を活かして実行委員会の活動を再開する。

なお、2022 年開催予定の第 18 回日本スカウトジャンボリーとの連携を含め、効果的で効率的な千葉県連盟事業として第 21 回千葉県キャンポリーの開催を目指す。

1. 開催の目的

- ・ 本大会は日々の原隊活動の発表の場を提供し、楽しいキャンプ生活を体験させるために開催する。
- ・ 本大会はパトローリングシステムを高め、冒険的で楽しい野外活動を通じて、スカウトの成長に寄与するために開催する。
- ・ 本大会は青少年が成長する場であることを、保護者や地域社会、行政関係者など多くの方に知っていただくために開催する。

2. 開催期間

- ・ 2022 年 8 月 6 日（土）～8 月 11 日（木・祝） 5 泊 6 日
- ・ 「ジャンボリーサマー2022 実施概要」に準じることで、18NSJ 認定いただく。
- ・ 「東京ジャンボリー大集会」との連携も検討する。
- ・ 成人指導者の特別休暇取得を最小化するため、土日、祝日を組み込んだ日程を選定する。

3. 開催場所

- ・ 荏原製作所所有の富津工業用地（20MCC 借用地で現在調整中）
- ・ 成人奉仕者の負担を軽減するため、有料キャンプ場を利用するコンセプトは外す。

4. 大会イメージと大会テーマ（2020 年準備計画書再掲）

会目的を達大成するために、大会全体としての展開をスカウティング・フォア・ボーイズの世界を体現しスカウト自身にスカウティングの楽しさを再認識できるように展開する。

- ・ 第 1 章 冒険への旅立ち（冒険への旅立ち） アウトドアコード、セーフ・フロム・ハーム
- ・ 第 2 章 冒険の仲間（冒険の仲間） クオリティパトロール、班旗立てゲーム、ドラゴンのしっぽとり
- ・ 第 3 章 冒険をはじめするために（冒険をはじめするために） 救急法
- ・ 第 4 章 ハイキング（すばらしき冒険旅行） 地図とコンパス、野帳
- ・ 第 5 章 キャンピング（懐かしのあの夕日） 交流キャンプファイア
- ・ 第 6 章 スカウト技能（森の住人） 自然観察、計測、通信、パイオニアリング
- ・ 第 7 章 奉仕と信仰（奇跡の話） 信仰奨励、奉仕の精神

- ・ 第8章 班長の手引き（班長への道）
- ・ 第9章 世界のスカウティング（フレンド） JOTA・JOTI SDG's スカウティングヒストリー

以上の流れを踏襲し、大会テーマを「エンジョイ・キャンポリー ～冒険、未来の君のために～」とし、来年の4月に上進者を迎えた新たな班での活動を通じて、各スカウトの成長に貢献する大会とする。

5. 参加形態（2020年準備計画書再掲）

- ・ 地区毎に原隊の班を基本とした派遣隊を構成し、本大会に参加とする。
- ・ 原隊における班が少人数で有る場合、複数の班を統合することも地区の判断に委ねる。
- ・ 派遣隊の人数は標準隊を上限とし、地区の判断に委ねる。

6. 参加人数

- ・ 全国調査によると千葉県連盟内のボーイ隊一個隊の平均人数は6名
1班編成は57個隊、2班編成は30個隊、3班編成は4個隊
- ・ 参加率を80%で想定（参加条件を緩和し前回値を改善する、変更なし）
- ・ スカウト参加者数想定
2021年6月末704名 2022年4月 -5%と想定し、対象669名
参加率80%を目標にすると、535名（最大669名）（20MCC参加者は568名）
参加標準派遣隊人数を32名とした場合、17～20個隊を想定する。
- ・ 指導者の想定
2021年6月末314名 隊指導者としての参加を60%で想定 188名（20MCC参加者は195名）
上級班長・隊付班長80名（早めの把握に努める）（20MCC参加者はVS71名）
- ・ 県連盟役員・県連盟内コミッショナー・実行委員 130名
実行委員は100名
- ・ **大会参加者数 933名**（本年の準備段階の想定は964名、20MCCは834名+実行委員会、県連盟役員、医師・看護師など）

7. 参加費と事業規模

(1) 事業規模

- ・ **参加費(仮) 20,000円**×933人=18,660,000円
 - ・ 県連盟事業予算 2,000,000円
- 事業予算(仮) 20,660,000円**（企画時想定21,080,000円）

(2) 事業計画

- ・ 提供プログラムの充実を目標に、5泊6日の工程で試算を実施した。 【金額単位:千円】

	20MCC		21CC		備 考
	決算額	比率	予算額	比率	
ゼネラルサービス部	2,292	11%	1,700	8%	収入の8%で試算
キャンプサービス部	9,732	47%	9,300	45%	20MCCノウハウを踏襲し効率化

プログラムサポート部	1,130	5%	2,000	10%	
フードサービス部	5,128	24%	5,000	24%	5泊6日
セーフティサービス部	1,110	5%	1,100	5%	収入の5%で試算
共通管理費	1,926	9%	1,560	8%	公共交通機関からの移動
合計	21,320		20,660	100%	

(3) 実行委員会体制

- 実行委員会体制は、以下で推進する。

実行委員長	大会総括責任者
副実行委員長	実行委員長補佐
ゼネラルサービス部 (GAD)	大会全般の運営取りまとめ 県連盟事務局とも連携した渉外活動 運動拡充委員会と連携した広報活動 会計、記録 ICT 運営
セーフティサービス部 (CMD)	各部と連携した危機管理体制作りとその準備ならびに運営 千葉県連盟医師の会、医療従事者の会と連携した救護所の設置と運営 入退場管理 セーフ・フロム・ハームの運用
キャンプサービス部 (CSD)	インフラ（仮設水場、仮設トイレ、簡易シャワー）の設置、運営、管理 大会資材の調達 野営場における健康・安全を確保する運営 憩いの場の設置と運営 輸送全般の手段の確保と運営
フードサービス部 (FSD)	提供メニューの策定と食料調達と配給 大会食堂・売店の運営
プログラムサービス部 (PSD)	開会式、閉会式、大集会の計画運営 場外プログラム、場内プログラムの運営
18NSJ 連携担当	18NSJ との連携を行う

- 2021年9月理事会において強化のお願いをする。
 - 推進体制として実行委員会奉仕者 100名を構成するため、スカウト参加者数に応じて各地区から現在の実行委員会委員を含み、成人指導者とローバースカウトの推薦をいただく。
 - 各地区推薦者の目処

千葉地区	14人	船橋地区	15人	東葛地区	8人
北総地区	7人	松戸・鎌ヶ谷地区	12人	香取東総地区	5人
上総地区	8人	南総地区	6人	市川・浦安地区	10人
八千代・習志野地区	9人	印旛地区	7人		

8. 大会日程(案)

初日	8月6日(土)	入場、設営、開会式(夜)
二日目	8月7日(日)	提供プログラム、自隊プログラム、東京ジャンボリー大会(リモート)
三日目	8月8日(月)	宗教儀礼、提供プログラム、大集会
四日目	8月9日(火)	提供プログラム、自隊プログラム
五日目	8月10日(水)	提供プログラム、自隊プログラム、閉会式(夜)
最終日	8月11日(木・祝)	撤営、退場

- ・ ビーバー隊、カブ隊、保護者の見学日は検討中、入場退場時刻(9時～16時を予定)
- ・ ガールスカウト、地域の小中学校など社会との協働については検討を継続

9. プログラム

- ・ プログラムは事前の班長訓練、班集会による準備によって実施し、スカウトとしての知識、技能、心構えの必要性を感じられるプログラム展開で、スカウト自身の評価と反省につながるようにする。
- ・ スカウトハンドブックベーシックを基盤とし、スカウティング・フォア・ボーイズを体感できるプログラムを展開する。
- ・ 18NSJ 全国共通プログラム(日本一プログラム、信仰奨励、SDGs プログラム)を展開する。

10. 今後の全体工程

準備段階	2021.9～	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会の体制見直し、分掌策定 ・実行委員会委員の選出依頼(2021.12末) ・プログラム情報の収集 ・開催条件の調整
	2021.10	<ul style="list-style-type: none"> ・全体工程
	2021.12	<ul style="list-style-type: none"> ・概算予算設定
実行段階	2022.1	<ul style="list-style-type: none"> ・実施計画、予算(案)の承認 ・奉仕者を含めた実行委員
	2022.3	<ul style="list-style-type: none"> ・実施要項 ・プログラムガイド ・現地隊長集会
	2022.4	<ul style="list-style-type: none"> ・参加人数確定 ・最終準備開始
	2022.6	<ul style="list-style-type: none"> ・予算の承認
	2022.7	<ul style="list-style-type: none"> ・隊長集会
	2022.8	<ul style="list-style-type: none"> ・現地運営
	2022.9-2022.10	<ul style="list-style-type: none"> ・報告書まとめ

以上